

重要

お使いになる前 ご確認ください

ELECOM

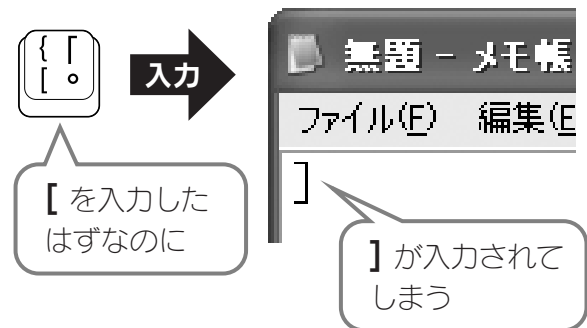
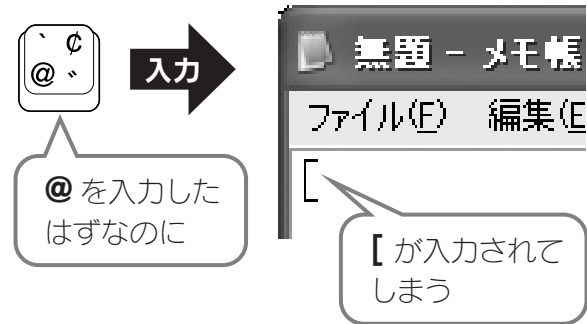
※ Windows® 98/98SE をご使用の場合は、この説明をお読みになる必要はありません。

日本語キーボードの「101 英語キーボード」誤認識の問題について

日本語キー配列のフルキーボードやテンキーボードを Windows Vista®、Windows® XP/2000/Me でお使いの場合、キーボードまたはテンキーボードをパソコンに接続して再起動すると、お使いになる環境によってはキーボードから正しく文字を入力できなくなることがあります。これはお使いのキーボードを Windows® 自身が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

※ご使用の環境によっては上記の条件を満たしていない場合でも、誤認識が発生しないことがあります。

●例えばこんなふうになります！



この問題を解決するには、誤認識された設定を正しく変更する必要があります。確認の方法および解決方法については、ご使用になっている OS に関する説明をお読みください。

1 ご使用の OS ごとの確認方法と解決方法

Windows Vista® でご使用の場合

まず、誤認識がないかを確認します。誤認識があった場合は、ドライバを更新して正常な状態にします。

	誤認識がないか状態を確認します	誤認識があった場合はユーティリティで設定を変更します
Windows Vista® の場合	キーボードを接続後、誤認識がないか確認してください。 確認の方法 →「2. 誤認識がないか確認する方法」へ	誤認識があった場合は、「4. ユーティリティを使った解決方法」をお読みください。 ※正常に認識されている場合は、そのままお使いいただけます。

Windows® XP/2000 でご使用の場合

Windows® XP/2000 でご使用の場合は、キーボードを「接続する前」と、「接続したあと」の二通りの解決方法があります。

	本製品を接続する前にできること 問題が発生する前に解決する場合	本製品を接続したあとにできること 問題が発生したあとで解決する場合
Windows® XP の場合	Windows® をアップデートします Windows® XP を SP1 ※以降にアップデートしていると、誤認識は発生しません。	ユーティリティで設定を変更します キーボードを接続後、誤認識があった場合は、弊社のホームページより、対策ユーティリティをダウンロードして実行します。
Windows® 2000 の場合	Windows® をアップデートします Windows® 2000 を SP4 ※以降にアップデートしておく、誤認識は発生しません。 Windows® XP/2000 については、うら面「3. Windows® XP/2000 のサービスパックのバージョン確認方法」をお読みください。	「4. ユーティリティを使った解決方法」をお読みください。

※ SP= サービスパックの略

●サービスパックをインストールせず、本製品を接続したあと誤認識が発生した場合に、弊社のホームページより対策ユーティリティをダウンロードして解決してもかまいません。

Tips SP (サービスパック)について

Microsoft 社のソフトウェア製品が発売されたあとで公開される修正プログラムをひとまとめにしたものです。OS などのソフトウェア製品は、発売後に不具合が発生することが多いので、そのたびに修正プログラムが公開されます。これがある程度集まったところでまとめて提供されるものが「サービスパック」です。多くの場合「Service Pack」を省略して「SP」と表記されています。

Windows® Me でご使用の場合

まず、誤認識がないかを確認します。誤認識があった場合は、弊社のホームページより、対策ユーティリティをダウンロードして実行します。

	誤認識がないか状態を確認します	誤認識があった場合はユーティリティで設定を変更します
Windows® Me の場合	キーボードを接続後、誤認識がないか確認してください。 確認の方法 →「2. 誤認識がないか確認する方法」へ	誤認識があった場合は、「4. ユーティリティを使った解決方法」をお読みください。 ※正常に認識されている場合は、そのままお使いいただけます。

Windows® 98/98SE でご使用の場合

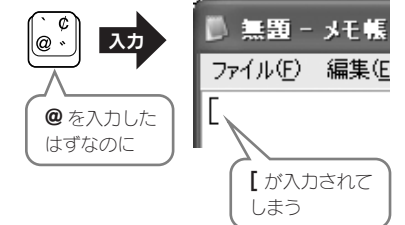
Windows® 98 (98SE を含む) では、この問題が発生することはありませんので、以降の説明をお読みいただく必要はありません。そのままご使用ください。

2 誤認識がないかを確認する方法

Tips Windows® XP/2000 でご使用の場合

Windows® XP/2000 については、ご購入いただいたキーボードまたはテンキーボードを接続する前に、Microsoft 社から提供されるサービスパックによって誤認識を防ぐことができます。詳しくは「3. Windows® XP/2000 のサービスパックのバージョン確認方法」をお読みください。

- ご購入いただいたキーボードまたはテンキーボードをパソコンに接続し、Windows® を起動します。
- Word などのワープロソフトやエディタソフト、Windows® のメモ帳などを開きます。
- フルキーボードをご購入いただいた場合は、フルキーボードから @ を入力します。テンキーボードをご購入いただいた場合は、パソコンのキーボードから @ を入力します。
- @ を入力したのに、【 が入力されてしまった場合は、キーボードの誤認識が発生しています。



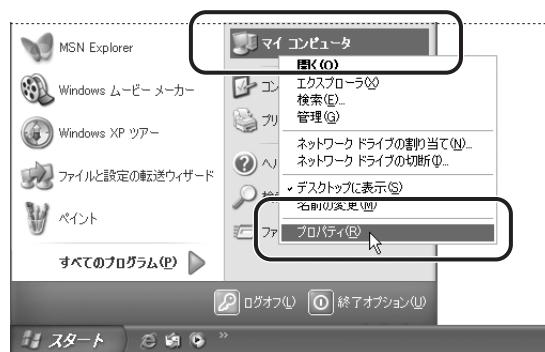
誤認識が発生している場合は、OS ごとの解決方法をお読みになり、正常な状態に設定を変更してください。正常に入力できた場合は、そのままご使用ください。

3 Windows® XP/2000 のサービスパックのバージョン確認方法

Windows® XP/2000 ではあらかじめサービスパック(SP)をインストールしておくことで「101 英語キーボード認識」問題を解決することができます。ここでは実際にご使用のWindows®がどのサービスパックを使用しているか確認する方法を説明します。なお、画面例は一部を除いてWindows® XPを使用していますが、Windows® 2000でも確認方法の手順は同じです。

① Windows® XPでは[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。
Windows® 2000ではデスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。

② [プロパティ]をクリックします。



③ [全般]タブの「システム」に表示されているバージョンを確認します。

■ Windows® XPの場合



システム:
Microsoft Windows XP
Professional
Version 2002
Service Pack 1
この部分を確認する

■ Windows® 2000の場合



システム:
Microsoft Windows 2000
5.002195
Service Pack 4
この部分を確認する

● 「Service Pack X」(Xは数字)が表示されていることを確認してください。
Windows® XPならSP1以降が、Windows® 2000ならSP4以降がインストールされていれば、そのまま本製品を接続しても問題は発生しません。

該当するSP(サービスパック)がインストールされていなかった場合

サービスパックを更新するにはインターネットを経由してダウンロードするのが一般的です。[スタート]メニュー→[すべてのプログラム]→[Windows Update]から更新するか、マイクロソフト社のホームページにある「ダウンロードセンター」などから入手してください。

※最新の情報はマイクロソフト社のホームページでご確認ください。

4 ユーティリティを使った解決方法

101 英語キーボードへの認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので以下の手順でご利用ください。

① 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先 <http://www.elecom.co.jp/support/download>

トップページの[サポート情報]から入ることができます。

- [ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]または[テンキーボード]を選択し、ご購入いただいた製品の型番をお選びください。
- Windows Vista®と、他のOSでユーティリティが異なります。
ご使用のOSに対応した「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。

※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

② ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

③ インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。